

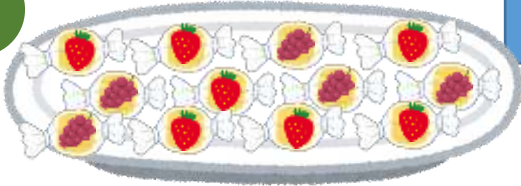
学習課題(小学校1年生)

【さんすう】

<学習内容>

◆「どれだけおいしい」（きょうかしょ 68～70 ページ）

1



おさらの上に いちごあめ と
ぶどうあめ があります。

(1) いちごあめと おなじかずだけ あかいまるを かきましょう。



※わくのなかに まるを かきます。(あかえんぴつでかこう)

(2) ぶどうあめと おなじかずだけ しろいまるを かきましょう。



※わくのなかに まるを かきます。(あかえんぴつでかこう)



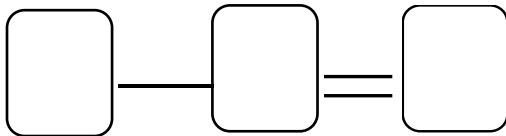
あかいまると しろいまるを せんでつないだとき、
どちらが どれだけ おおいかな？

が

こ おおい

(3) しきでもとめられるかな？

しき



ひく は

こたえ

こ

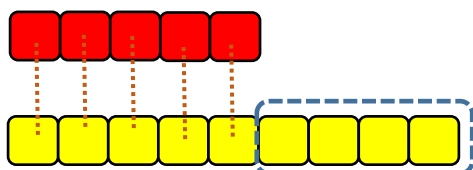
どちらが どれだけ おおいかを もとめるときには、
ひきざんを つかうと こたえが わかります。

2



あかい ふうせんが 5こ
きいろい ふうせんが 9こ
あります。
どちらが なんこ おおい
でしょうか。

$$\square - \square = \square$$



ふうせんが
こおおい。

この べんきょうをして きづいたことを ぶんで かきましょう。

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

◆ どれだけおおい（教科書 P68～70）

- ・「ちがひ」について考える問題で、ひき算を使うことは、1年生の子どもにとっては難しく感じる人が多いです。ノートに図をかいて、線で結ぶことでや、実際にブロックなどに置き換えてみることも、考える手助けになります。
- ・1年生では、数操作で答えを出すだけでなく、物を動かしたり、ノートに図で表現したりするなど、置き換えて考えることを大事にしたいです。